中野区の財政状況をお知らせします

財政担当／7階　☎(3228)8813　FAX(3228)5476

区は「中野区財政状況の公表に関する条例」に基づき、毎年5月と11月に財政状況を公表しています。
今号では、令和7年度決算のあらましと令和8年度上半期の財政状況（予算執行状況など）についてお知らせします。
詳しくは、区HP、または区民活動センター、図書館、区役所1階区政資料センターにある「令和7年度主要施策の成果（決算説明資料）」「中野区の財政白書（令和7年度決算の状況）」をご覧ください。

☆記事中の金額、割合は、原則として表示単位未満で四捨五入し、端数処理しています。このため、合計額などの数値は、表示している数値から算出した値とは異なる場合があります

令和7年度 決算のあらまし

一般会計は歳入・歳出ともに150億円以上増加

翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質収支は38億円の黒字になりました。法律に基づき算定した健全化判断比率で見ても「健全」と言える状態でした。

①各会計別決算額

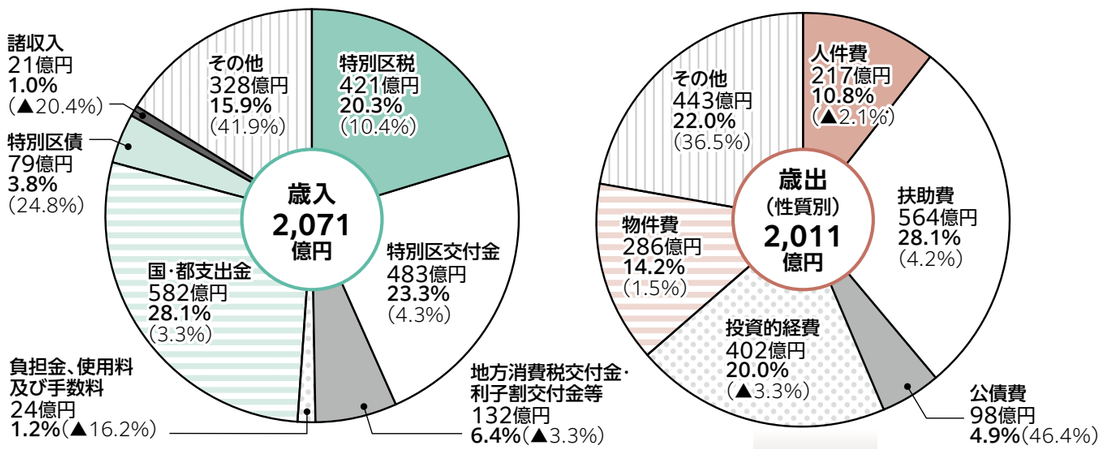
☆百万円単位で端数を四捨五入

会計	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	2,070億7,900万円	2,010億5,500万円	60億2,300万円
用地特別会計	11億4,800万円	11億4,800万円	0万円
国民健康保険事業特別会計	336億9,200万円	333億7,900万円	3億1,400万円
後期高齢者医療特別会計	86億6,000万円	85億8,200万円	7,800万円
介護保険特別会計	263億3,200万円	258億5,400万円	4億7,800万円

☆介護保険の運営状況の概要は9ページをご覧ください。なお、国民健康保険の運営状況の概要は次号（12月5日号）でお知らせする予定です

②一般会計

☆億円単位で端数を四捨五入。パーセントは構成比、カッコ内は対前年度増減率



③特別区債・基金（普通会計※）

（※）普通会計＝一般会計と用地特別会計を合わせ、重複経費などを除いた、総務省の定める基準による統計上の会計方式

項目	令和7年度末	令和6年度末
特別区債	339億円	365億円
基金	652億円	754億円

☆基金には介護給付費準備基金は含まれません

貯金が借金の約2倍

特別区債は、いわゆる借金に、基金は、貯金に当たるものです。

区の普通会計の現在残高は、上表のとおりで、新庁舎整備に係る特別区債を繰上償還したことなどにより、基金が昨年度末より102億円減りました。

1万円の使い道

歳出決算額を目的別にし、1万円に換算して多い順に並べました。

子ども教育費 2,907円	健康福祉費 1,741円	まちづくり推進費 1,076円
総務費 778円	区民費 742円	地域支えあい推進費 510円
都市基盤費 504円	公債費 487円	環境費 305円
議会費 43円	企画費 41円	その他 867円

中野区土地開発公社の事業実績

☆百万円単位で端数を四捨五入

用地の取得

地区施設道路用地、防災まちづくり事業用地及び街路用地を取得しました（面積1,143㎡、取得額17億5,800万円）。

用地の処分

地区施設道路用地、防災まちづくり事業用地及び街路用地を中野区に売却しました（面積1,078㎡、処分額27億2,400万円）。

借入金残高（3月末現在）

- 中野区から17億4,100万円
- 金融機関から39億3,400万円

平和基金の運用状況をお知らせします

平和・人権・男女共同参画係／7階
☎(3228)8229　FAX(3228)5476

平和基金の運用収益　387,108円

この基金は、平和に関する事業を安定的・継続的に行えるよう、必要な財源を確保する目的で設けたものです。

令和7年度の収益は387,108円でした。

平和事業経費支出　109万円

令和7年度も引き続き、基金を取り崩して平和事業を運営しています。

平和のつどいなど＝67万円、**平和の旅**＝158万円、**平和資料展示室運営など**＝6万円

☆平和事業は、ふるさと納税の一部も活用しています

財務書類の概要

区は、貸借対照表などの財務書類を作成し、区の財政全体の状況を明らかにしています。令和7年度の一般会計と用地特別会計を合算した財務書類の一部を抜粋してお知らせします。

(1)貸借対照表

会計年度末時点における区の財政状態を明らかにしたものです。資産の額は、負債と純資産の合計額に一致します。

（単位：億円）

資産の部		負債の部	
固定資産	6,183	固定負債	434
有形固定資産（土地や建物など）	5,844	地方債	305
無形固定資産（ソフトウェアなど）	8	退職手当引当金	129
投資その他の資産（出資金など）	331	流動負債（1年以内に返済期限が到来する負債など）	96
流動資産	491	1年内償還予定地方債	34
現金預金	110	賞与等引当金	12
基金	354	預り金・未払金	50
未収金等	27	純資産の部	
資産合計	6,674	純資産	6,144
		負債及び純資産合計	6,674

(2)行政コスト計算書

一会計期間中の区の費用・収益の取引高を明らかにしたものです。純行政コストを税収等の財源で賄っています。

（単位：億円）

経常費用 ①	1,609
人件費（職員給与費など）	230
物件費等（消耗品費、委託料など）	449
その他の業務費用	15
移転費用（補助金、生活保護などの社会保障給付）	915
経常収益 ②	50
純経常行政コスト A ＝①−②	1,559
臨時損失 ③	22
純行政コスト B=A+③	1,580